

所管課		消防本部消防総務課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策										
	第4章 安全安心都市			03 消防・救急救助			01 消防・救急救助体制を充実する										
事業：消防管理事業													整理番号	0462			
目的	消防職員の火災・救急・救助技術の向上及び維持並びに火災予防知識の向上のため。																
目標	1 救急救命士の技能維持を図るため、救急救命士20人に対し研修及び各種講習派遣を実施する。 2 消防職員の技能維持を図るため、消防職員113名に対し、研修及び各種講習派遣を実施する。																
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		20,215		コスト情報・評価	総コスト(千円)		89,662		総合評価	B	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		20,125		内訳	事業費		20,215			効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		58,720			有効性		B			
		地方債		0			公債費		10,727		国の基準に沿った消防体制を整備するとともに地域に応じた運用を図るためには不可欠な事業であり、本事業の実施により組織の基盤形成を効果的に進めることができた。						
		その他特定財源		90			一人あたり(円)		794								
							世帯あたり(円)		1,901								
	評価理由																
貢献度	施策に対する事業貢献度		B		根拠	消防体制の充実強化に貢献している。											
今後の方向性	消防職員の技能維持を図り、消防行政を適正かつ能率的に遂行できる職員を育成するため、今後も継続的に研修派遣を実施する。また、消防施設及び消防車両の適正な運用管理についても継続して実施する。																

事業 優先順位		1	細事業:消防総務管理事業				整理 番号		03	
目 的		高度な消防活動を全市民が平等に享受できるように、国の基準にそった消防体制作り(服装・車両の運用)をはたし、市民の「安全」「安心」を図る事を目的としている。								
目 標		1 消防職員113名に対し、被服の貸与を行う。 2 消防施設及び消防車両の適正な運用管理を行う。								
事業 実施主体		直営	事業開始 年 度	昭和47年度以前	根拠 法令					
事業費・財 源	財 源 内 訳	事業費(決算額)(千円)		平成24年度	比 較	コ ス ト 情 報 ・ 従 事 職 員 数	総コスト(千円)		平成24年度	比 較
		一般財源		13,914			事業費		28,197	
		国府支出金		13,914			人件費		13,914	
		地方債		0			公債費		14,283	
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		0	
				0			世帯あたり(円)		250	
				0			職員数(人)		598	
				0			再任用職員数(人)		1.80	
				0					0.00	
		今後の方向性		消防の職場及び消防職員の安全管理を推進するため、消防職員の被服貸与については今後も継続して実施する。						
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	消防職員					
	B	B	C							

事業：消防管理事業

消防職員の被服の貸与や、消防施設で使用する光熱水費及び運用消防車両の燃料費の管理等、高度な消防活動を全市民が平等に享受できるように、国の基準にそった消防体制を構築（服装・車両の運用）するとともに、職場環境の形成及び消防職員の安全管理等、消防業務における安全衛生管理体制の充実強化に努めた。また、消防に関する高度な知識及び技術を修得させ、組織力の強化に繋げるため各種講習会等への派遣を実施した。



細事業：消防総務管理事業

災害現場活動時における消防職員の安全な活動をサポートするため、消防職員被服貸与品の購入を実施するとともに、平成25年度新規採用職員に係る防火帽、防火服、防火靴※等の貸与品の購入を実施した。

- ※ 防火帽 … 衝撃性及び耐久性に優れた災害現場活動用ヘルメット
- 防火服 … ISO（国際標準化機構）に適合し、対火性及び耐熱性に優れた災害現場活動用防火服
- 防火靴 … 耐久性及び耐熱性を強化した災害現場活動用防火靴



正面



背面